

## 経営学部

### 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

経営学部経営学科は、豊かな人間性の涵養に努めるとともに、経営、経営情報及び会計の各分野における高度の学理と技能を備え、それを企業経営活動に応用して地域の活性化や社会の要請に応えることのできる有能な人材を育成することを教育研究上の目的としています。また、上述の知見を活かして、学校現場で活躍できる人材の育成にも努力しています。経営学部経営学科では、教職に関する科目群と教科に関する科目群を設け、高等学校教諭一種免許状（商業）、高等学校教諭一種免許状（情報）の免許を取得することを目指します。

教員養成の特色と計画、そして教育の質向上に係る取組は以下の通りです。

- (1) 教職に関する科目群では、教育の基本をしっかりと学習します。ただし、教職に関する科目群は卒業要件に含まれません。
- (2) 教科（商業、情報）に関する科目群では、体系的に教科に対する知識、技術を身に付けることができます。
- (3) 4年次における、教育実習、教職実践演習を通じて、教職に関する科目群、教科に関する科目群から得た知識、技術等をより深めます。そして高等学校教諭一種免許状（商業）、高等学校教諭一種免許状（情報）を取得することができます。

## 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

発達科学部は、乳幼児期から学童期における子どもの成長・発達を究明し、個々の子どもに応じた支援をするために、教育・保育の場における、専門的知識と技能に裏付けられた実践的能力を有する人材を育成することを教育研究上の目的としています。このため、教育・保育に携わる者に求められる高い使命感・倫理観や豊かな心を持ち、教育・保育に関する知識体系と実践力を兼ね備え、保護者や子育てに関わる様々な人々と協働でき、教育・保育に関する諸問題を適切に判断し解決することができ、資質向上のために継続して学ぶ力を持つ、ことを目標としています。

その目標を達成するための計画は以下の通りです。

- (1) カリキュラムは以下のように構成されています。子育て支援に関する専門科目として①子育て支援に関する基礎科目、②子どもの心の育ちを支える科目、③子どもの体の育ちを支える科目、④子どもの知性の発達を促す科目、⑤特別な支援を必要とする子育てを支えるための科目、⑥子どもの音楽教育に関する科目があります。また、教育実践に関する専門科目で教育現場での実践力を養います。
- (2) 1年次からゼミナールに所属します。1年次は基礎演習Ⅰ、Ⅱ、2年次は演習Ⅰ、Ⅱ、3年次は演習Ⅲ、Ⅳ、そして4年次は卒業論文というように、4年間一貫した指導を受けます。
- (3) 3つのコースを設定しています。児童教育コースでは小学校教諭を養成します。幼児教育コースは幼稚園教諭と保育所保育士を養成します。特別支援教育コースでは特別支援学校教諭を養成します。そして小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状・保育士資格、または特別支援学校教諭一種免許状が取得できます。